

- はじめに..... 3
- 本書の記載内容について..... 4
- ページの構成について..... 5
- 設計スケジュールと本書の記載内容との関連..... 8

STEP 1 土地の品質を知る

- STEP 1-1 「土地の品質」とは.....12
- STEP 1-2 地震災害に関する情報を知る.....13
- STEP 1-3 水害に関する情報を知る.....19
- STEP 1-4 気象情報を知る.....21
- STEP 1-5 現地調査を実行する.....25

STEP 2 建築主に木造建築を知っていただく

- STEP 2-1 適切な造りとメンテナンスが建物の耐久性を約束してくれます.....28
- STEP 2-2 建築主に木を見ていただく.....32

STEP 3 施工者を探す

- STEP 3-1 施工品質は職人さんの誠意によって左右される.....40
- STEP 3-2 信頼のおける施工会社に発注するために押えておきたいこと.....43

STEP 4 架構を計画する

- STEP 4-1 基礎と地業の初歩知識.....46
- STEP 4-2 基礎を計画する.....48
- STEP 4-3 上部架構の初歩知識.....53
- STEP 4-4 上部架構を計画する.....56

STEP 5 コストプランニングをする

- STEP 5-1 なぜコストプランニングが必要なのか.....64
- STEP 5-2 概算見積資料をつくる.....65
- STEP 5-3 コストプランニングはSTEP 5で終わりではありません.....68

STEP 6 架構を決定する

- STEP 6-1 基礎を決定する..... 70
- STEP 6-2 上部架構を決定する..... 82
- STEP 6-3 部材寸法を決定する..... 92

STEP 7 その他の仕様を決定する

- STEP 7-1 有害性情報を評価する..... 98
- STEP 7-2 高気密・高断熱を考える.....107
- STEP 7-3 大工さん関連の作業の仕様を決定する.....118
- STEP 7-4 その他の職人さん関連の作業の仕様を決定する.....129
- STEP 7-5 薬剤の使用をできるだけ避ける.....146

STEP 8 設計図を描く

- STEP 8-1 施工品質を守ることのできる図面を描く.....150
- STEP 8-2 特記仕様書を書く.....155

STEP 9 工事契約への助言をする

- STEP 9-1 契約前の建築主と施工者に改めて理解しておいてもらうこと.....160
- STEP 9-2 着工前の施工者に再確認しておくこと.....166

- コラム 1：隣地の建物が新築建物に与える影響も考慮して計画を進める必要があります..... 38
- コラム 2：「我が家の耐震診断チェック」は営業のツールとして非常に有効です..... 62
- 引用文献.....170
- 参考文献.....172
- 索引.....173
- あとがき.....176

「はじめに」でも述べたように、本書は「どのような点に配慮した設計をすれば施工品質が確保できるか」を主題にして書かれています。その意味でいえば、本書は設計マニュアルとしての側面をもっています。

ただ、設計という作業には感性が求められることから、そうした点にまで踏み込むことは自由な発想を阻害する場合さえあり、そのようなマニュアルはむしろ不要と考えています。建築は、美学と工学の両面をもっており、どちらが欠けても建築とは呼べないと考えています。筆者が否定するマニュアルは美学の面に關わるマニュアルであり、工学の面に關わるマニュアルまで否定しているわけではありません。この本にマニュアルの側面をもたせた理由は、感性だけで描かれた図面では、施工品質を保つことが困難な場合が少なくないと考えているからです。

工学の面に關わるマニュアルという側面をもつ本書を、読者の皆さんがもつ感性を十分に発揮するための支えとして役立ててもらえたなら、筆者にとってこれに勝る喜びはありません。

本書は、意匠関連を力石が、構造関連を中村が担当しましたが、設備・電気・空気質・資材・地盤などに関しては、それぞれの専門家に關わっていただきました。ご協力くださった皆様には、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

なお、言うまでもないことですが、記載内容についての最終的な責任は筆者にあり、浅学非才のために不十分な記載となっている箇所も少なからずあると考えています。そうした点には読者の皆様のご叱責を賜わり、改善の機会が与えられた際に盛り込むこととお許しをいただければと考えています。

最後になりますが、再び本を書く機会を与えてくださいました井上書院の関谷勉社長のご厚意と、編集を担当していただきました石川泰章氏、山中玲子氏のご努力、そして図版等を制作されましたグラフィックデザイナーの小川善三氏に深く感謝いたします。また、筆者を支えてくれたそれぞれの家族の協力を感謝します。

2002年11月 力石眞一・中村茂

●著者

力石眞一 (ちからいし しんいち)

1971年、武蔵工業大学工学部建築学科卒業/同年、清水建設株式会社設計2部/1989年、生活文化施設担当建築設計部・教育施設設計担当課長を経て、力石眞一建築設計事務所を設立、現在に至る。

一級建築士

日本建築学会正会員

著書『住宅現場・公開講座 品質を守る木造住宅のつくり方』井上書院 (2000)

中村 茂 (なかむら しげる)

1971年、武蔵工業大学工学部建築学科卒業/同年、戸田建設株式会社技術研究所構造研究室/東京支店建築工事技術部技術課長などを経て、1999年より本社生産技術開発部長、現在に至る。

一級建築士

日本建築学会正会員

●執筆にご協力くださった方々

輿水 知

大成建設株式会社エコロジー本部シニアエンジニア

村江行忠

戸田建設株式会社技術研究所環境技術グループ

栢山和明

東武建設株式会社東武電設工業統括本部設備本部コーディネーター

古島 進

株式会社ヤマト営業部部長代理

総合地質株式会社

所在地 東京都世田谷区代沢5-8-11-207

TEL 03-5481-5651

マルイ木材株式会社

所在地 東京都東村山市久米川町1-16-12

TEL 042-397-8611

住宅現場・公開講座 品質を守る木造住宅の計画と設計

2002年11月10日 第1版第1刷発行

著者 力石眞一・中村茂 ©

発行者 関谷 勉

発行所 株式会社 井上書院

東京都文京区湯島2-17-15 斎藤ビル
電話 (03)5689-5481 FAX (03)5689-5483
http://www.inoueshoin.co.jp
振替00110-2-100535

装 幀 川畑博昭

印刷所 株式会社オーイ・アート・プリンティング

製本所 誠製本株式会社

・本書の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能権を含む)は株式会社井上書院が保有します。

・JCS ((株)日本著作出版権管理システム委託出版物)

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670, FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。

ISBN4-7530-1981-0 C3052

Printed in Japan